

つばきだより

発行日 令和2年2月吉日

発行者 社会福祉法人 福江福祉会 五島育成園 施設長／杉 徹也

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町616

電話 0959(72)4750 FAX 0959(72)4390



上段 第20回 芸術祭 鼓笛披露

下段 第5回懇親会 鼓笛演奏

明けましておめでとうございます

昨年10月より、男子棟の主任をさせて頂いております。

昨年は、御家族様及び関係者の皆様には、大変な不安、心配をおかけいたしました事をまずお詫び申し上げます。

10月より、新体制となり、今一度障害者支援について、一から見直し、自分達に何が出来るのかを考えながら、個々に合った支援、医療を提供できればと考えています。目標とする所は、「全員参加」です。

一年間様々なイベントや、旅行、行事などありますが、基本「全員参加」を目指し、状態に左右されず、否定する事無く、

「どうしたら出来るのか？」を皆で考え、支援をさせて頂く事をお約束させて頂きたいと思

います。私達、支援員は、利用者様と毎日を過ごします。多分、御家族様よりも多くの時間を過ごしている

と思います。しかし、どれだけ一緒に過ごしても、絶対に家族以上の存在にはなれません。利用者様にとって、やはり家族が一番の存在だと支援をしている中で思います。

家族やお仕事の都合上、なかなか面会と一緒に過ごす時間を取る事が難しい事は十分理解して

いますが、10分、一ヶ月に一回だけでも、御家族様の顔や声を届けて頂き

利用者が、今現在どのような環境で生活をしているのか、何を楽しく生活を送っているのか、

職員の対応は十分か、など見て意見を頂ければ幸いです。今年一年が皆様にとってより良い一年になります様御祈念致しまして挨拶とかえさせて頂きます。

男子棟主任 石坂佳樹

利用者様の定期健康診断行いました。

9月20日、25日、10月9日、23日の4回に分けて行いました。

項目は、血圧測定・検尿・採血検査・胸部レントゲン撮影・問診、40歳以上の方のみ心電図検査を実施しました。

看護師 酒本千恵子



祝敬老会

敬老会「岸壁の母」を歌いました。

プレゼントをもらってとてもうれしかったです。

みんなと楽しい時間をすごせました。

また来年も楽しみにしています。

利用者 小島洋子様



男子棟2階娛樂室にて敬老会が、開催されました。

利用者様は、歌をうたったり、聞いたりして楽しい時間を過ごされ、とても嬉しい様子でした。来年の敬老会がとても楽しみです。

支援員 山田和子



観月祭、綺麗な月が見れました。



9月13日、園のグラウンド前で、観月祭を行いました。

当日は天候にも恩まれ、徐々に外が暗くなると、東の空から大きな月が上がりました。

月をバックに記念撮影をしながら、皆で秋の夜を楽しみました。



支援員 石坂佳樹

花火大会見学!

花火大会見学で、花火がともきれいでした。

その時は、月がともきれいで、すこしさむくて、しせつにいて、とてもうれしいです。

利用者 花浦秀子様



上大津公園から花火を観ました

第5回 懇親会 開催です。

みんなでいろいろなゲームをしたり、あそんだりしてたのしかったです。

おかあさんといっしょにカレーライスを食べました。おいしかったです。

こてきでいろいろきんちょうしたけど、みんなでがんばりました。

またらいねんもたのしいこんしんかいにしたいです。

りようしゃ はらつかまさのりさま
利用者 原塚真則様



11月17日に五島育成園でこんしん会があつて、
弟夫婦がきてくれました。

私は、ハンドベルで「365歩のマーチ」のえんそうがじょうずにできたので、うれしかった。

しょくいんのスタンプラリーでじゃんけんにかつて、けいひんをもらったので、うれしかった。

りようしゃ しろはまけいこさま
利用者 白濱啓子様



懇親会では、初めに利用者様より、12月8日の芸術祭発表曲の「365歩のマーチ」を鼓笛合唱を披露しました。

次にスタンプラリーを行い、食堂で食事等が様々なイベントで懇親を図り、皆様、笑顔で過ごされました。

しえんいん ささのかつひろ
支援員 佐々野勝博



第20回芸術祭に参加して来ました。



わたしは、みんなで365歩のマーチをハンドベルでしました。
 第九がありました。それのえんそうを聞きました。
 じょうずだとおもいました。

利用者 大久保澄江様



芸術祭に参加しました。
 僕は、タンバリンの担当で一生懸命頑張りました。
 とても楽しかったです。

利用者 近藤富雄様

12月8日、福江文化会館にて、長崎県障害者芸術祭が開催されました。
 当園は三百六十五歩のマーチを鼓笛演奏しました。
 一ヶ月前からの練習の甲斐もあり、素晴らしい演奏を披露でき、皆様も笑顔で楽しまれました。

支援員 中山貴司



就労部会レクリエーションに

参加して来ました。

12月12日、就労支援B型事業所合同レクリエーションが福祉センター4階で開催され、男性5名女性4名、ペタンクに参加しました。

男性は6位女性性は1回戦2回戦と勝ち進み決勝戦では惜しくも敗れ、3位と健闘しました。

支援員 大櫛久子



令和初めての餅つき会です。

12月23日もちつきたいかいをしました。
まるめてからもちをつきにきました。
とてもたのしいです。

利用者 小島洋子様



12月23日に行われた餅つき会に初めて参加させて頂きました。
利用者様と職員が一丸となって作ったお餅はとても美味しかったです。
何よりも利用者様が楽しそうな姿。笑顔が見られて、とても良い時間でした。

支援員 靄田 楓



楽しくて面白かったクリスマス会

12月24日にクリスマス会

すかいはありました。

わたしは、しゅうろうはんのだんじよとしよくいんのはくちようでパプリカをうたいました。とてもたのしかったです。

クリスマスケーキもたべてよかったです。

利用者 古川恵子様



12月24日にクリスマス会がありました。

今年、男子棟女子棟の職員による余興があり、男子棟職員は二人羽織りを行い、女子棟職員はハンドベルにて演奏を行いました。笑いの絶えない一日になり、楽しかったです。

支援員 長尾伸一



AED研修を行いました。

令和元年10月23日・24日の2日間、五島市消防本部様より2名の講師をお招きし「心肺蘇生法及びAED」の講習を実施致しました。人命を預かる職種上、全職員緊張感を持ち真剣に取り組みました。

支援員 山口旭

ご冥福と寄贈のあいさつ

平成28年に退所された中村光枝様がお亡くなりになりました。

保護者様より、生前育成園でお世話になりましたとの事で車椅子を寄贈して頂きました。

誠にありがとうございました。

中村光枝様のご冥福をお祈りいたします。

サービス管理責任者 中村博江





入所者様です。

がつついたち いくせいえん にゅうしょいた むらさき
12月1日より育成園に入所致しました村崎
たみ子様です。

グループホームつばきそう こ
G H 椿荘より来られました。

えがお すてき やさ あか かた
笑顔が素敵で、優しく明るい方です。

いくせいえん たの す いただ おも
育成園では、楽しく過ごして頂きたいと思
っております。

よろしくお願ひ致します。

さーびす かんりせきにんしゃ なかむらひろ え
サービス管理責任者 中村博江



退所者様です。

おおやまき めよさま がつついたちいくせいえん たいしょ
大山絹代様が11月1日育成園を退所され
ました。

しょうわ ねん やく ねんかん みなさま たの
昭和61年より約33年間皆様と楽しく
生活して来ました。

たいしょ さみ
退所されて寂しくなりましたが、いつま
でも元気で過ごされるように願っております。

さーびす かんりせきにんしゃ なかむらひろ え
サービス管理責任者 中村博江

退職者のあいさつ

このたび がつ にち たいしょく こと
この度、10月31日で退職する事になりました。

ばんのいえ ぼんじゅーる つと たくさん
ぱんのいえボングールに勤めて、沢山の
人と出会う事が出来ました。

この仕事で学んだ事を次に活かし、これか
らも頑張っていきたいと思ひます。

短い間でしたが、充実した時間を過ごす
事が出来ました。

本当にありがとうございました。

はんばいん のはらみゆき
販売員 野原美幸

さくねん がつ にち にゅうしょく いちねはん
昨年の4月23日に入職して、まだ一年半
と短い期間でしたが、皆様と過ごさせてい
ただいた時間は貴重な財産となりました。

どようび き からおけ うたごえ
土曜日に聞こえてきたカラオケの歌声や、
ドアを開けて下さる優しい利用者様。廊下で
ボール投げを楽しまれている男性の利用者
様の嬉しそうな顔。忘れません。

本当にありがとうございました。

じむいん やまだじゆんこ
事務員 山田順子

新任者あいさつ



こんにちは。12月1日よりお世話になっております。靄田 楓です。
社会人としても、まだまだ未熟ですが、元気に全力で頑張っていきます。
少しずつ成長していきますので、見守って頂けると幸いです。
よろしくお願ひします。

しえんいん つる だかえで
支援員 靄田 楓

研修に参加して来ました。

令和元年

・8月2日(金) 長崎市

接遇から学ぶ クレーム対応研修会

副施設長 海端隆弘

【ねらい】

日常的な接遇の徹底でクレームを防止することはもちろん、クレーム発生時の初期対応の誤りでさらに大きな二次的クレームへと発展することを防ぐため、相手に不快感を与えない言葉遣いや態度、マナーなど細心の注意を払うべきポイントについて学びます。

【所見】

クレームとは「気づき」であり、改善することですさらに質の高いサービス提供につながる「ヒント」だという言葉が印象的でした。

より良いサービス提供につなげていけるよう頑張ります。



・8月28日(水) 五島市

給食施設における調理従事者等研修会

調理員 田中政子

【目的】

給食施設の給食管理または調理業務に従事している者を対象に、栄養、調理、衛生に関する基本的な事項及び健康に関する新しい情報を提供することで、利用者にとってより適した食事提供の実践につなげることを目的とする。



【所見】

五島市の食生活調査によると、若い世代の野菜不足と五島市は県内で高血圧症が多い地域です。

野菜は余分な塩分を体から排出してくれるので、野菜を食べ減塩とバランスの良い食事を心がけましょう。

・8月29日(木) 長崎市

利用者中心の支援を考える 虐待防止

グループホーム 世話人 鈴木郁子

野端タケ子

【ねらい】

どのように「虐待防止法」の施設・事業所内で運用を有効にしていけるかを、実際の事例をもとに学びます。

本研修会では、虐待に至るまでの事情を踏まえて学ぶとともに、具体的な事例を用いて、適切な支援、不適切な支援、本人のニーズの捉え方や支援者としての視点について学び、虐待のない福祉現場について考えます。

【所見】

・利用者様中心の支援を考える。

・高齢者、障害者が他者から不適切な扱いにより権利・利益を侵害される状態や生命・健康生活が損なわれるような状態に置かれること、法の規定からは虐待にあたるかどうか判断しがたくとも、同様に防止、対応をはかることが必要だと研修で学んで来ました。

野端タケ子



勉強会では虐待のない福祉現場、利用者様中心の支援、これが大事で、私達支援者は何があっても、利用者様第一に考え、信念を持って接する事と研修で学びました。

鈴木郁子

・ 11月28日(木)・29(金)日 諫早市

障害者児支援施設中堅職員研修

支援員 中山貴司

【目的】

事業所に中堅として障がい者支援に必要な法律及び制度の理解、利用者支援の知識・技能をさらに深めることを目的とする。

また中堅職員としての役割を理解しながら、初任者への指導及び事業所のファシリテーターとしての役割を担える技能等を学ぶ。

【所見】

障がい者支援に必要な法律及び制度、利用者支援の知識・技能を深める有意義な研修でした。

ファシリテーター(チームの力を最大限に引き出し、多様な人々の思いを形にする)の役割を担える人材が中堅職員と学びました。

初心を忘れず、自己研鑽に努め、ご利用者様の最善の利益を検討して実行できる支援を目指していきます。

・ 12月6日(金) 長崎市

長崎県障害者虐待防止・権利擁護研修会
サービス管理責任者 中村博江

【目的】

障害者虐待防止法の実効性のある取り組みを図るため、国において、障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修が実施されている。

本研修は、国研修の伝達研修として、県内の障害者福祉施設職員を対象に、障害者虐待防止と権利擁護意識の向上を目的とする。

【所見】

今回は、障害者虐待防止・権利擁護研修会に参加させて頂きありがとうございました。

日頃より園においても虐待についての研修をしておりますが、改めて確認する事も多々ありました。

「虐待は絶対あってはならない」「してはならない」この事は、念頭に支援を実施していかななくてはなりません。

今回の研修内容においては、職員に対して研修会を必ず開くことになっておりますので、教えて頂いた内容を確認しながら、研修会を進めていきたいと思えます。

ありがとうございました。

・ 12月18日(水)・19日(木) 大村市

令和元年度 長崎県強度行動障害
支援養成研修会「実践研修」

相談支援専門員 山下利加

支援員 石坂佳樹

【目的】

行動障害を有する方のうち、生活環境への著しい不適応行動を頻回に示すいわゆる「強度行動障害」を有する方は、自傷、他傷行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、

現状では、事業所での受け入れが消極的であることも多く、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されています。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行なうことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることが知られています。

このため、強度行動障害を有する方に対し、適切な支援を行なう職員の人材育成を目的とする強度行動障害支援者養成研修(実践研修)を実施する。



【所見】

サービスを提供する私達は、一人ひとりの特性を理解し、その特性に配慮した安心して過ごせる場（環境）を作り、支援を充実させていかなければならない事を再度確認する事ができた研修会でした。

山下利加

令和元年12月18日～19日の2日間、大村市、アルカデオア大村で強度行動障害者の実践研修に参加させて頂きました。

研修を受けて、強度行動障害者への対応や支援方針の決定の仕方等2日間にかけて学びました。

この研修で学んだ事は強度行動障害にはどのような特性があり、支援方針も人によって千差万別の中で、その方に合った支援を一つ一つ模索しながら、何回も支援方法を試行錯誤し、日々変化する状況に対応しながら、支援を行なって行く必要があるという事でした。

ここで学んだ事を今後の支援に生かし利用者様一人一人が、その人らしく生きて行けるお手伝いを出来ればと思いました。

石坂佳樹



次回、行事予定(R2.2月～7月)

2月3日 (月)

節分



3月3日 (火)

ひな祭り

4月

面会日

5月

ゆうあいスポーツ大会



7月7日 (火)

七夕



じごうはっこう れいわ ねん がつごろ
次号発行は、令和2年8月頃になります。

どうぞ、お楽しみにしていただき。

